

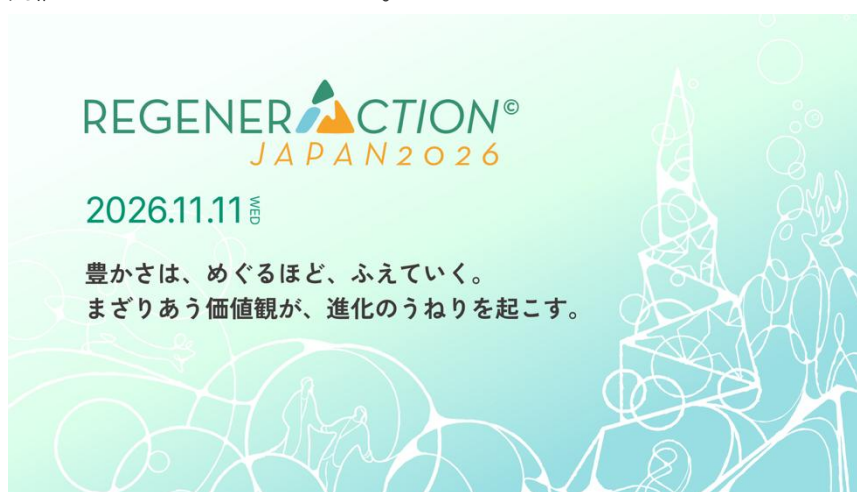
2026 年 8 月 4 日

各位

東京建物株式会社

国際カンファレンス「RegenerAction Japan 2026」 東京駅前 TOFROM YAESU TOWER にて 11 月 11 日に開催 “リジェネレーション”を日本ならではの文脈で理解し、社会実装を加速

東京建物株式会社が事務局を務める RegenerAction Japan 2026 実行委員会は、“リジェネレーション”をテーマにした国際カンファレンス「RegenerAction Japan 2026（リジェネアクションジャパン 2026）」（以下「本カンファレンス」）を、11 月 11 日（水）に東京駅前の TOFROM YAESU TOWER 内「東京建物 びあ カンファレンス」で開催しますのでお知らせします。



4 回目の開催となる今回は、衆議院議員の石破茂氏をはじめ、国内外の思想家、経営者、研究者、イノベーターなど多様な実践者が集い、リジェネレーションの本質と社会実装の可能性を探ります。また、翌 11 月 12 日（木）に開催される世界初※の抹茶の国際カンファレンス「International Matcha Congress 2026」と戦略パートナーとして連携します。

リジェネレーションとは、人・社会・経済・自然を相互につながる包摂的なシステムとして捉え、その関係性をより良い状態へ再生・改善することで、経済的価値、社会的つながり、文化的な奥行き、人々のウェルビーイング、豊かな地球環境を同時に生み出す考え方です。地球環境や社会環境が複雑化する現代においても、企業や社会全体が中長期的に成長し、価値を創出し続けるための積極的なアプローチとして注目されています。

本カンファレンスでは、テクノロジーや社会変化の兆し、人類の創造性、企業戦略、日本の精神性など多様な視点からその本質に迫ります。さらに、企業、都市、地域、産業、コミュニティなどで新たな価値創造に挑む実践者と参加者が交わり、新たな協働や具体的なアクションの種を生み出していくことを目指します。概念を深めるだけでなく、リジェネラティブな未来をともにつくる仲間と出会い、次の実践を始める場であることが本カンファレンスの大きな特長です。

RegenerAction Japan2026 公式サイト：<https://regeneration.jp/>

※ 非営利型一般社団法人 International Matcha Association 調べ（2026 年 5 月 1 日時点）。世界初の「抹茶産業における国際的な議論と合意形成のための仕組みづくりを行う法人」として設立し、世界最大級の「抹茶の国際カンファレンス」を実施。

● 「RegenerAction Japan 2026」の主なプログラム

トークセッション

国内外の多様な実践者が、それぞれの領域における知見や実践をもとに、リジェネレーションが拓く新たな可能性を提示します。

【主な登壇者とトークテーマ】

- ・衆議院議員 石破 茂氏「地方と都市を再接続し、共に豊かになる未来とは」
- ・Sara Roversi 氏「リジェネレーションを取り巻く世界の目線の変化と包括的な社会への期待」
- ・僧侶／武蔵野大学ウェルビーイング学部教授 松本 紹圭氏「日本の精神文化に学ぶ人と日常の再生」



石破 茂



Sara Roversi



松本 紹圭

(撮影：Shota Akamatsu)

展示・特別プログラム

国内外のリジェネラティブなプロダクトや取り組みを紹介する展示のほか、Regenerative Collective Japanをはじめとする企業・団体による特別セッションを実施します。食、文化、自然、地域など幅広い切り口から、リジェネラティブな暮らしや事業の可能性に触れる場を提供します。

※ 詳細は公式サイトで順次発表します。



● 「RegenerAction Japan 2026」開催概要

日時	2026 年 11 月 11 日（水） 9:00～19:30
会場	東京建物 ぴあ カンファレンス TO YAESU HALL （東京都中央区八重洲 1-6-1 TOFROM YAESU TOWER 6F） JR・東京メトロ各線「東京」駅地下直結（八重洲地下街経由）、東京メトロ・都営地下鉄各線「日本橋」駅徒歩 3 分、東京メトロ各線「三越前」駅徒歩 6 分
チケット	後日、公式サイトでお知らせします。
主催	RegenerAction Japan 2026 実行委員会
サポーター	東京建物株式会社、Future Food Institute、一般社団法人 TOKYO FOOD INSTITUTE、東京建物 ぴあ シアター&カンファレンス
公式サイト	https://regeneraction.jp/

● 「RegenerAction Japan2026 実行委員会」構成企業・団体について

東京建物株式会社

1896 年（明治 29 年）創業の日本で最も歴史ある総合不動産会社で本年 10 月に創業 130 周年を迎えます。2024 年 11 月に「Regenerative City Tokyo」構想を発表しました。本構想は、東京駅前の YNK（八重洲・日本橋・京橋）からリジェネラティブな世界を実現し、東京が国際都市の新たなロールモデルとなることを目指し、2027 年までに 10 以上の共創イノベーションを創出することを宣言したものです。都市づくりを起点に多様なプレイヤーとさまざまな共創に取り組んでいます。

<https://tatemono.com/>

Future Food Institute

2013 年イタリアにて設立。リジェネラティブな社会の実現に向け、「知識・教育」「コミュニティ」「イノベーション」を軸に活動する国際的な組織。世界各地の都市や地域と連携し、食のエコシステムや地域参加型の実験の場である「リビングラボ」の構築に取り組んでいます。

<https://futurefoodinstitute.org/ja/>

一般社団法人 TOKYO FOOD INSTITUTE

2021 年設立。新たな食の価値を創出し、人々の暮らしを豊かするとともに、持続可能な社会の実現を目指す団体です。そのために、事業・人材の育成や新規事業支援に取り組み、国内外の多様なプレイヤーによる共創を促すことで、新たな価値を継続的に生み出す食のエコシステムの形成を推進しています。

<https://tokyofoodinstitute.jp/>

● （ご参考）International Matcha Congress 2026 について

非営利型一般社団法人 International Matcha Association は、リジェネレーションの思想を基盤に、抹茶を通じて文化・産業・地域・国際社会をつなぐ新たな価値創造に取り組む団体です。世界初開催となる International Matcha Congress 2026 は、その実践の場として世界中の多様なプレイヤーが集い、抹茶産業の未来を共創します。本カンファレンスで育まれてきた対話やネットワークから生まれた象徴的な取り組みの一つでもあり、両者は異なるテーマを扱いながらも、リジェネレーションの社会実装を推進するパートナーとして連携しています。

<https://matcha-congress.com/>

※ 本リリースの内容は、公開日時点の情報であり、予告なく変更または中止となる場合があります。

以上